

# 災害時に医療連携 AMD A協定

南海トラフ巨大地震 大規模災害に備え、川崎医科大学(倉敷市松島)をはじめとする国内の



協定書に調印し握手する川崎理事長(右)と菅波代表

などを運営する川崎学園(同)と、国際医療ポランティアAMD A(本部・岡山市北区伊福町)は6日、被災者支援の医療連携協定を結んだ。

協定は、川崎学園が災害発生時にAMD Aからの要請で、医師や看護師らで構成する緊急医療チームを被災地に派遣する一との内容。AMD Aが災害時協定を結んでいる徳島、高知県での活動を想定している。

川崎学園で調印式があり、川崎学園の川崎誠治理事長と、AMD Aグループの菅波茂代表が協定書に署名した。川崎理事長、菅波代表は「被災者支援に貢献したい」と話した。

AMD Aが、県内の大学・学校法人と災害時の連携協定を結ぶのは、県立大(総社市)、就実学園(岡山市)に続き3例目。(石井聡)